



紀の川市青少年センターだより

令和6年12月発行【No.189】

育み学ぶ元気なまち～ともに育み生涯学ぼう～
『地域社会全体で青少年を見守り育てる』

紀の川市青少年センター
〒640-0412 紀の川市貴志川町上野山256
TEL 0736-64-9888 FAX 0736-64-9889



師走を迎え木枯らしの冷たさが身に染みる季節となりました。インフルエンザの流行も心配な状況ですが、市内小・中学校の冬休みは、12月25日(水)から1月7日(火)までになります。各家庭では、新年を迎えるにあたっての準備等で忙しくなるのではないのでしょうか。どうか、お子さんにも家族の一員として家事の手伝いをさせてあげてください。クリスマス・大晦日・お正月と楽しいことがいっぱい冬休みですが、楽しい日が重なると、基本的な生活習慣が乱れるおそれがあります。健康・安全面に留意して充実した冬休みをお過ごしください。地域の皆様、年末年始は、とてもお忙しいとは思いますが、引き続き子ども達が安全・安心に過ごせるように、積極的な「見守り・声かけ」等をどうぞよろしくお願いいたします。

青洲まつり2024

10月27日(日) 9:30～

毎年恒例の「青洲まつり」が10月27日、道の駅「青洲の里」で開催されました。今年、医聖華岡青洲が世界で初めて全身麻酔による乳がん手術を成功させて220年目の節目の年でもありました。

この日は、紀の川市青少年センター職員2名が参加して、祭り会場の道の駅駐車場周辺での街頭補導・啓発活動を実施しました。

「青洲太鼓」の和太鼓演奏のオープニングで始まったイベントには、上名手小学校の児童の皆さんの合唱があり、「青洲先生ありがとう」という新曲も披露してくれました。



那賀地方通級指導教室研究会・那賀地方小中学校生徒指導研究会 合同研修会

10月29日(火) 15:00～ 貴志川地区公民館

三重大学教育学部特別支援教育特別支援教授 松浦 直己 氏をお迎えして、「かんしゃくや感情爆発が抑えられない子供の理解と支援」という表題で、ご講演いただきました。小学校において暴力行為が増えていることの原因を、発達障害と愛着障害で説明しないで、セルフコントロール障害の観点からアプローチしていくことが大切であると教えていただきました。

「あの子は、発達障害だから仕方がない。」などと許したり放置したりせず、「してはいけないこと」「しなければならないこと」を整理し、校内で意思統一して指導にあたっていくこと。また、教師の指導だけでなく、学級の子ども達からの協力によって、該当のこどものセルフコントロールスキルが上がっていくことも教えていただきました。とても有意義な研修会でした。



令和6年度和歌山県青少年(補導・相談)センター

教育職員部会研修会 11月8日(金)11:00～

上記の研修会が美里の湯かじか荘(紀美野町)で開催されました。午前中の研修では、県内14センターの活動報告及び情報交換、県子ども支援課の取組についての報告があり、各センターの実践について学ぶ良い機会になりました。また、午後からは、美里天文台を見学し丁寧な説明を聞かせていただき有意義な研修会になりました。





紀の川市青少年センター活動紹介・・・【夕刻パトロール】

紀の川市青少年センターでは、警察の許可を受けた青いパトロールランプを装着した車(青パト)で、毎日紀の川市内を巡回・パトロールをしています。小中学生の下校時に合わせたパトロールとは別に、夕暮れが早くなる11月～12月にかけて「夕刻パトロール」を行っています。

「夕刻パトロール」は、クラブ・チームを終えた下校中の中高生や公園等で遊んで帰宅途中の児童に気を付けて帰るよう声かけをしながらパトロールをしています。

また、紀の川市内の各駅周辺を巡回し、電車を利用して登下校している中高生に声かけをしています。夕暮れ時にパトロールをしていると、車からは自転車や歩行者が見えにくいので、車は早めのライトの点灯、自転車や歩行者は、反射板を付けるなどの安全対策が必要と感じました。

令和6年度紀北青少年センター連絡協議会研修会 11月20日(水)

紀北青少年センター連絡協議会の研修会として実施された浪速少年院(大阪府茨木市)の見学に、紀の川市青少年センターから1名の職員が参加しました。

浪速少年院は、わが国最初の少年院として現在地に設立されたそうで、この日は施設の見学と職員の説明(DVD視聴を含む)を聞かせていただき、約1時間30分の参観でした。少年たちは、出院に向けて生活・職業・教科・体育・特別活動等の指導を受け、生活設計・院生活の総括として、電気工事・木工・ICT技術・農園芸等の職業指導も受けているそうです。



紀の川市青少年補導委員会 冬季情報交換会

紀の川市青少年補導委員会では、例年冬休み前に、学校や地域での子ども達の様子等について情報交換会を実施しています。11月26日(火)に、今年度のトップを切って打田地区の情報交換会を実施しました。

岩出警察署生活安全刑事課の石橋課長代理から県及び岩出署管内の青少年の補導状況について報告がありました。

地域や学校の様子などを共有することができ、今後の活動に活かしたいと思えます。

打田地区 11月26日(火)



《不審者情報》

発生日時	発生場所	事象内容	不審者の特徴
10月31日(木) 16時00分頃	粉河地区	4年生女子児童1名が下校途中、自宅付近で友だちと別れ一人になったとき年齢50～60歳代男性にじろじろと見られ、「何年生? 5年生?」と声をかけられた。以前にも自宅付近で見かけたことのある男性で、本児が「4年生」と答えると歩いて立ち去った。	上は赤い服 下は黒ズボン 黒の帽子 50～60歳代
11月10日(日) 15時頃	桃山地区	女子中学生2名がドラッグストアに入った際に、以前見かけた不審な行動をした男性と同一の人物を見かけたので、二人の女子生徒は店外に逃げた。その後、買い物を終えて店外に出た男性がしばらくたっても車に乗り込まないので、女子生徒は店内に逃げ込んで、男性が立ち去るまで待っていた。途中、女子生徒が自転車に置いてある荷物を取りに行った際に、この男性が車内からスマホのカメラを自分に向けたように見えた。30分が経過し、男性が立ち去ったので女子生徒は、その場を離れた。	上はグレーのジャケット 下はデニム 白のマスク 160cm程髪を立てている 20歳後半くらいでやせ型
11月12日(火) 7時30分頃	打田地区	6年生男子児童1名が登校途中、竹房橋付近のちびっこ広場周辺で、白い軽トラに乗った50～60歳くらいの男性に「学校まで乗っていくか?」と聞かれた。児童は「いいです」と答えると軽トラの男性は立ち去った。	作業服 スキンヘッド 50～60歳代
11月18日(月) 15時45分頃	貴志川地区	2年生女子児童2名が貴志川町前田の県道岩出野上線の歩道を歩いていたところ、北方面から走ってきた車のおばあさんが、車の助手席から、火のついたタバコを児童に向かって投げた。児童達がよけたのでケガはなかったが、火の粉が当たりそうだった。	パーマをかけている 60～70歳くらい おじいさんが運転している 白の軽自動車
11月21日(木) 14時50分頃	貴志川地区	2年生男女児童3名で下校していたところ、貴志川町長原の庚申の辻交差点の北側ですれ違った男性に写真を撮られた。その後、その男性は北の方へ歩いて行った。	上はグレーの半袖シャツに 帽子、下は黒長ズボン 180cmくらい 30～40歳くらい